

復活節第7週 主日礼拝

2021年5月16日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) 第三礼拝(午後2:00~)

前奏	(新聖歌41)		
招きのことば	『イザヤ書』6章8-10節	司会者	
開会の賛美	新聖歌21「輝く日を仰ぐとき」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱		司会者	
聖書朗読	『使徒の働き』1章1-11節(新約p.232)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)	—	同
説教	「いたくない場所にこそ」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌337「愛する主よ わが君よ」	—	同
諸報告		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集会：小山千春姉	音響：片山勝三兄 献金カゴ：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：山崎敬典兄 集会：長谷川睦子姉	音響：小林洋子姉 中継・録画：近伸之牧師 献金カゴ：山岸あけみ姉
教会学校	担当：片山初子姉	聖書：出エジプト13:17~14:31 / 暗唱：出エジプト14:13
第三礼拝	司会：片山健司兄 (記録：牧師家)	音響：近伸之牧師 献金カゴ：片山浩司兄

今週の暗唱聖句

「しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」
(『使徒の働き』1章8節)

一年間で聖書通読

5/17(月)	『申命記』13~15章	『ルカの福音書』1章57~80節
5/18(火)	『申命記』16~18章	『ルカの福音書』2章1~20節
5/19(水)	『申命記』19~21章	『ルカの福音書』2章21~40節
5/20(木)	『申命記』22~24章	『ルカの福音書』2章41~3章6節
5/21(金)	『申命記』25~27章	『ルカの福音書』3章7~38節
5/22(土)	『申命記』28章	『ルカの福音書』4章1~30節
5/23(日)	『申命記』29~31章	『ルカの福音書』4章31~44節

個人、団体からの来信 [5/5(水)~5/11(火)] 2021年5月16日

教団紙『世の光』848号および、国外宣教デー2021カード「新たな派遣に向けて」/
同盟教団より、ブラジルの浜田献宣教師のための祈禱課題、
ウイドウズ・フェローシップ[6月25日(金)オンライン]のご案内、家庭教育部「親子セミナー」のご案内

先週の集会出席者数

5/9(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-	幼児女子1 小学女子3 中学女子1 高校女子- 女児計5 成人女性-
	第一礼拝	男4 女6	5/10(月) 書道教室 男1 女6(求1)
	第二礼拝	男4 女10	5/10(月) 月曜家庭集会 男2 女4
	第三礼拝	男5 女6	5/12(水) ネヘミヤ祈禱会 ※4月の平均人数 男3 女8
	子ども	男児1 女児4	5/14(金) シャベリ場タビタ 男- 女3
	男性合計11 女性合計20	5/14(金) 金曜祈禱会	男- 女4

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	※5月は10(月)および24(月)午後8時より		
新潟山形僚禱会	5/19(水)午後7:30	新聖歌：53, 253, 453	司会：近伸之牧師
シャベリ場タビタ	5/21(金)午後1:30	会場：小山千春姉宅 / 5~6月担当：長谷川睦子姉	
金曜祈禱会	5/21(金)夜	教会堂	

5/23(日) 聖霊降臨節第一週(ペンテコステ)			
第一礼拝 午前8:30~	司会：近伸之牧師 集会：沼田佐代子姉	音響：有志	献金カゴ：片山勝三兄
第二礼拝 午前10:30~	司会：近伸之牧師 集会：山岸あけみ姉	音響：山崎敬典兄	中継・録画：近伸之牧師 献金カゴ：渡邊智子姉
教会学校 午後1:00~	担当：佐藤繁実兄	聖書：『出エジプト記』 16:1~17:7	暗唱聖句： 『出エジプト記』16:12
第三礼拝 午後2:00~	司会：近伸之牧師 (記録：片山浩司兄)	音響：近ゆかり姉	献金カゴ：渡辺アロマ姉
教会学校奉仕	5/2[佐藤兄] 5/9[近牧師] 5/16[片山姉] 5/23[佐藤兄] 5/30[片山姉]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉] 5週目[初子姉]		
主日の予定	新聖歌：23, 408, 60		

報告

1. 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。みことばのメッセージに回答しつつ新たな一週間を歩みましょう。
2. 今週の予定
本日午後、第三礼拝終了後に定例役員会を行います。また今週は、天候の様子を見ながら裏庭の草刈りをする予定です。教会内外の整備が守られますようにお祈りください。
3. 個人消息
片山初子姉のお母さま、相田ハルミさんは5月8日(土)に入院先の病院で天に召されました。ご遺族に主の豊かな慰めがありますよう祈りましょう。
- 4.

1テオフィロ様。私は前の書で、イエスが行い始め、また教え始められたすべてのことについて書き記しました。2それは、お選びになった使徒たちに聖霊によって命じた後、天に上げられた日までのことでした。

3イエスは苦しみを受けた後、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。四十日にわたって彼らに現れ、神の国のことを語られた。4使徒たちと一緒にいるとき、イエスは彼らにこう命じられた。「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた父の約束を待ちなさい。5ヨハネは水でバプテスマを授けましたが、あなたがたは間もなく、聖霊によるバプテスマを授けられるからです。」

6そこで使徒たちは、一緒に集まったとき、イエスに尋ねた。「主よ。イスラエルのために国を再興してくださるのは、この時なのですか。」7イエスは彼らに言われた。「いつとか、どんな時とかいうことは、あなたがたの知るところではありません。それは、父がご自分の権威をもって定めておられることです。8しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」9こう言う前から、イエスは使徒たちが見ている間に上げられた。そして雲がイエスを包み、彼らの目には見えなくなった。10イエスが上って行かれるとき、使徒たちは天を見つめていた。すると見よ、白い衣を着た二人の人が、彼らのそばに立っていた。11そしてこう言った。「ガリラヤの人たち、どうして天を見上げて立っているのですか。あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天に上って行くのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またおいでになります。」

説教メモ

1. いたくない町: エルサレムは弟子たちにとって憧れの町ではなく、イエスを十字架にかけ、今も弟子たちを潰そうとする者たちのひしめくところであった。しかし神のみこころは、この町を離れないことであった(4)。
2. 聖霊が興される国: 昇天の直前も弟子たちは霊的に盲目(6)。しかし確かに聖霊は、国を興される。その国は地上の国ではなく、一つの民族に縛られるものでもなく、信じた人々を通して世界中に興される。
3. 証人の務め: 人は聖霊によらなければイエスを信じるができない。信じるのは聖霊を受けたゆえであり、信者は最初から証人として召されている。人(私)が語るのではなく、内住の聖霊が語らせてくださる。

BSN ライフライン 毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中
 ☆24時間テレホンサービス『でんわ世の光』025(272)3592

5/22(土)「風に乗って・1」岩渕まことさん・由美子さん/お話: 関根弘興牧師

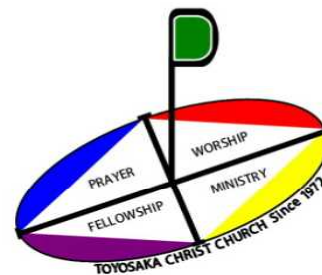
シンガーソングライターの岩渕まことさん・由美子さん夫妻を二週にわたって紹介します。岩渕さんは40年以上、国内外でコンサート活動を行っています。2007年に妻・由美子さんのデュエットアルバムをリリース。それをきっかけに、夫婦でのコンサート活動を開始しました。デュエットコンサートから歌をお届けするとともに、クリスチャンになるきっかけや突然家族の中に起こった悲しい出来事とそこからの回復などのお話を伺います。



毎年5月16日は「旅の日」。松尾芭蕉が奥の細道に旅立った1689年5月16日(旧暦では3月27日)を記念して制定。この句は7月7日(七夕)の晩に詠まれたものだが、当時の史料によるとその日は一日中雨模様で天の川は見られなかったらしい。しかし实景以上にイメージが迫ってくる傑作である。

本年度教会目標「現状をよく考え、主にゆだねる」

「あなたがたの歩みをよく考えよ。
 山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。
 そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」 (ハガイ1・7、8)



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
 豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)
 〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
 TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155
 ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>
 電子メール: info@toyosakakyokai.net
 ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>